

2026 年度

立教大学

大学院入試要項

法学研究科

(春季実施分)

博士課程 前期課程

問合せ 学部事務 2 課法学研究科担当 (E-mail hon-admission@rikkyo.ac.jp)

開室時間 (月～金) 9:00～17:00、(土) 9:00～12:30

※2025 年 12 月 24 日 (水)～2026 年 1 月 6 日 (火) は冬季休業期間のため、閉室です。

立教大学法学研究科 「教育研究上の目的」 および「入学者受入れの方針」

教育研究上の目的

法学研究科は、学士課程教育における一般的ならびに専門的教養の上に、法学、政治学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。

入学者受入れ方針

博士課程前期課程

【アカデミック・コース】

本課程は、学士課程教育における一般的ならびに専門的教養と外国語文献の基礎的な読解力のうえに、鋭利な問題意識や課題発見能力をもって法学・政治学の諸分野を研究し、博士後期課程進学をめざす学生を受け入れる。

【プロフェッショナル・コース】

本課程は、学士課程教育における一般的ならびに専門的教養のうえに、鋭利な問題意識や課題発見能力をもって法学・政治学の諸分野を研究し、主として、各種の専門職ないし高度職業人をめざす学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://www.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験者に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html> をご覧ください。

※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

目次

1. 募集人員および試験関連日程等	
1) 募集人員	P. 2
2) 試験関連日程等	P. 2
2. 出願資格	
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 試験区分別受験資格	P. 4
3. 出願手続	
1) 出願手続	P. 5
2) 出願受付期間	P. 5
3) 出願書類	P. 6
4) 選考料	P. 9
5) 受験票の発行	P. 9
4. 入学試験	
1) 入学試験に関する注意事項	P. 10
2) 区分別入学試験期日、方法	P. 11
5. 合格発表	P. 13
6. 入学手続	
1) 入学手続期間	P. 14
2) 入学辞退について	P. 14
3) 在留資格「留学」取得について	P. 15
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 16
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	P. 18
池袋キャンパス案内図	P. 19

1. 募集人員および試験関連日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1) 募集人員

募集人員：20名

【募集人員に関する注意事項】

- (1) 募集人員は、秋季入試を含めた人数です。
- (2) 志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

2) 試験関連日程等

専攻 (コース) ※1	募集 人員	試験 区分	出願受付 期間	試験関連日程			
				第 1 次選考 ※2	第 1 次選考 合格発表	第 2 次選考 口頭試問	第 2 次選考 合格発表
法学政治学 (アカデミック)	20 名	一般	2025 年 12 月 15 日 (月)	2026 年 2 月 16 日 (月)	2026 年 2 月 18 日 (水)	2026 年 2 月 21 日 (土)	2026 年 2 月 27 日 (金)
外国人							
社会人							
一般		～	書類選考				
外国人		12 月 19 日 (金)					
社会人							
法学政治学 (プロフェッショナル)							

※1 アカデミック・コースとプロフェッショナル・コースは併願することができます（併願の場合でも選考料は35,000円です）。

※2 第1次選考の方法は、コースによって異なります。アカデミック・コースでは筆記試験、プロフェッショナル・コースでは書類選考を実施します。

【試験日程に関する注意事項】

- (1) 入学手続きに関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

入学手続き期間は合格発表日～2026年3月13日（金）です。入学手続きについては16頁も参照してください。

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および **2026 年 3 月末**までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）（注 1）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および **2026 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および **2026 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、**2026 年 4 月 1 日**までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

（注 1）出願資格の 1. に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。

<<注意>>

上記の出願資格「第 1 項～第 7 項および第 9 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を **2026 年 3 月末**までに満たせない場合は、入学が許可されないことになりますので、注意してください。

【出願資格に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第 10 項」によって出願しようとする者は、出願に先立って出願資格審査を受けてください。審査の手順等については、2025 年 11 月 10 日（月）までに学部事務 2 課法学研究科担当へ E-mail で問い合わせてください。
- (2) 病気・負傷、身体の機能にしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務 2 課法学研究科担当にお問い合わせの上、「受験上の配慮申請書」を提出してください。なお、しょうがいの状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についても問い合わせてください。

申請期間	2025 年 11 月 12 日（水）～11 月 14 日（金）
------	----------------------------------

- (3) 出願資格第 3 項、第 6 項において最終学歴が、中国の大学の専科（3 年制）の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。

2) 試験区分別受験資格

専攻 (コース)	試験区分	受験資格
法学政治学 (アカデミック・コース)	一般	博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たす者。
	外国人	博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たし、かつ、次の 2 つの条件を満たす者。 (1) 日本国籍を有しない者。 (2) 外国の大学を卒業した者、および、2026 年 3 月末日までに卒業見込みの者（日本の大学もあわせて卒業した者、および、2026 年 3 月末日までに卒業見込みの者も含む）。
	社会人	博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たし、かつ、次のいずれかの条件を満たす者。 (1) 大学卒業後、出願時までに通算 3 年以上の社会人経験を有する者。 (2) 入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者。
法学政治学 (プロフェッショナル・コース)	一般	博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たす者。 ※日本語を母語としない者は外国人区分で受験してください（但し、本学法学部を卒業または卒業見込みの者は、この限りではない）。 ※入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者は社会人区分で受験してください。
	外国人	博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たし、かつ、次の 2 つの条件を満たす者。 (1) 日本語を母語としない者。 (2) 日本語能力証明書を出願時に提出できる者。
	社会人	博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たし、かつ、次の 2 つの条件を満たす者。 (1) 日本語を母語とする者。 (2) 入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者。

3. 出願手続

1) 出願手順

初めに「Web 出願手引き」で出願方法を確認したうえで、以下の手順で出願手続きを行ってください。

(https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2026/sper_law/)

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報の入力、顔写真のアップロード、および選考料の納入(※1)を行う。
- (2) Web 出願システムの「マイページ」(※2)から、**所定の出願書類を全て PDF 形式でアップロードする。**

※1 支払い方法はクレジットカード決済(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)のみです。

※2 Web 出願システムでは、試験選択、個人情報登録、顔写真アップロードおよび選考料の納入が完了すると、「マイページ」が生成されます。

2) 出願受付期間

Web 出願受付期間	2025 年 12 月 15 日 (月) 0:00:00～12 月 19 日 (金) 23:59:59
------------	--

【出願受付に関する注意事項】

- (1) **Web 出願システムからの出願受付締切時間**は出願受付期間最終日の 23:59:59 (日本時間) です。
- (2) 締切時間までにマイページでの出願書類ファイルアップロードを済ませてください。
- (3) 出願手続きが完了となるのは、マイページでの書類アップロードが完了した時です。**出願受付期間に全ての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理できません。**時間に余裕を持って出願手続きを行ってください。
- (4) Web 出願システムは、入力開始から 180 分以上経過すると、自動的にタイムアウトになります。入力内容は保持されず、再入力が必要となりますのでご注意ください。

3) 出願書類

出願書類は以下のとおりです。試験区分ごとに必要とされる出願書類を確認のうえ、**Web 出願システム**の**マイページ**から、提出してください。

各出願書類の詳細は「◆出願書類一覧(詳細)」で確認してください。

◆試験区分別出願書類一覧

出願書類		試験区分 (アカデミック・コース、プロフェッショナル・コース共通)		
		一般	外国人	社会人
1	研究計画書	○	○	○
2	成績・単位証明書	○	○	○
3	卒業(見込)証明書	○	○	○
4	パスポートのコピー	—	○ アカデミック・コースのみ	—
5	日本語能力証明書	—	○	—
6	学士号(B.A.等) 取得(見込)証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ
7	研究生・聴講生等の証明書	—	○ 該当者のみ	—
8	退学証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ

◆出願書類一覧(詳細) ※出願書類は全て PDF 形式で提出してください

出願書類	内 容
1 研究計画書	手書きまたはパソコンのWord等を使い、下記の【研究計画書に関する注意事項】を参考に作成してください。 筆記試験免除申請者は提出不要。 以下の Web サイトから「研究計画書記入例」をダウンロードし、必要事項を全て記入のうえ、作成後は PDF 形式で保存の上、アップロードしてください。「指導を希望する教員・研究室・領域等名」には、以下 Web サイトから「研究指導分野および担当者」を確認のうえ、希望する教員氏名を「第一希望」、「第二希望」に入力してください。 (https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2026/sper_law/) 【研究計画書に関する注意事項】 (1) アカデミック・コース ① Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、改めて決定します。 ② 研究計画書(本文)の作成にあたっての留意点 字数は 4,000 字程度とします(横 40 字×縦 30 行で作成してください)。 なお、社会人入学試験ならびに外国人入学試験志願者については、次の点に留意して作成してください。

1	研究計画書	外国人入学試験志願者： 「当該専攻予定科目を日本で研究することの意義」を明確にしてください。 社会人入学試験志願者： 「職歴」もしくは「社会人経験」との関連を明確にしてください。 (2) プロフェッショナル・コース ① Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、改めて決定します。 ② 研究計画書（本文）作成にあたっての留意点 字数は 2,000 字程度 とします（横 40 字×縦 30 行で作成してください）。 次のⅠ、Ⅱ、Ⅲを分けて記入し、それぞれの冒頭にⅠ、Ⅱ、Ⅲと明記してください。 Ⅰ 大学院進学を希望する理由（400 字程度） Ⅱ これから研究したい内容（1,300 字程度） なぜそれを研究するのか、これまでにあなたが読んだ論文や書籍、学修内容、実務経験等を踏まえて説明してください。 Ⅲ 課程修了後の予定（300 字程度） ③ 添付書類（任意提出） ゼミ論文、卒業論文など研究能力を示す書類があれば、その他の出願書類と一緒に Web 出願システムの「マイページ」から、PDF 形式でアップロードしてください。 (3) 両コースを併願する場合 各コース用の研究計画書を作成してください。
2	成績・単位証明書 (コピー不可)	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要
3	卒業（見込）証明書 (コピー不可)	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要 ＜中国の教育機関を卒業した者＞ 中国の教育機関を卒業された方は、出身大学が発行した証明書（日本語または英語）に加えて、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する、英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を CSSD（教育部学生服务与素质发展中心、旧 CHESIC）から法学研究科担当（hon-admission@rikkyo.ac.jp）へメールでの直送を手配してください。 詳細は CSSD の Web サイト（https://www.chsi.com.cn/en/pvr/）をご確認ください。必ず出願受付期間に間に合うよう、余裕を持って準備してください。CSSD から直接メールで届くもののみ有効とします。 志願者本人からメールで送付されたものでは出願を受け付けません。 ※上記の手続きができない場合、CHSI 日本（中国高等教育学生信息网日本代表）が発行した「学歴認証」のアップロードによる提出も認めます。その場合、「出身大学の学部の証明書」原本と「学歴認証」原本の2点をスキャンし、1つのファイルにまとめて PDF 形式で保存の上、アップロードしてください。
4	パスポートのコピー (アカデミック・コース「外国人入学試験区分」のみ)	パスポートの国籍、英字氏名、サインの記載されたページ ※国籍、氏名の確認に使用します。

5	日本語能力証明書 (両コース「外国人入学試験区分」のみ)	公的機関または出身大学が発行したもの（原本に限る）。 ただし、「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」、「日本留学試験（EJU）成績通知書および成績確認書」についてはコピーを提出すること。
6	学士号（B.A. 等） 取得（見込）証明書※ (該当者のみ)	出身大学が発行したもの。 ※出願資格「第6項」で出願する場合のみ。 ※「卒業（見込）証明書」に取得学位が記載されている場合は不要。
7	研究生・聴講生等の証明書 (該当者のみ) (コピー不可)	日本の大学・大学院に研究生・聴講生等で在籍していた者のみ提出。その大学、大学院発行のもので、「成績・単位証明書」、「履修証明書」、「在籍証明書」等の中から、1通を提出すること。
8	退学証明書 (本学退学者のみ) (コピー不可)	本学（大学院を含む）を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願受付期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学卒業（見込み）者および本学大学院修了（見込み）者は、Web出願システムへの入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。

【出願書類に関する注意事項】

- (1) 一度提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 各種証明書は、原則として日本語版または英語版に限ります。
出身大学において日本語または英語の証明書を発行していない場合、①証明書原本、②証明書の和訳又は英訳（公的機関や翻訳会社等により翻訳されたもの）の2点をスキャンし、1つのファイルにまとめてPDF形式で保存の上、アップロードしてください。
- (3) 出願資格「第2項」によって出願しようとする者の出願書類「卒業（見込）証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - ①学士の学位を授与された者
→ 学位取得証明書
 - ②学士の学位を授与される見込みの者
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者
→ 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定であることを学校長が証明した証明書
 - b. 上記a.以外の者
→ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
- (4) 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。編入学している場合は、編入学前の成績・単位証明書も提出してください。
- (5) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等）1通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。
- (6) 出願書類の偽造・虚偽・剽窃等是不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

- (7) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類等の原本を、2026年3月13日（金）までに提出してください。提出方法の詳細は合格通知に同封する案内を確認してください。原本が期日までに提出されない場合、入学を認めない場合があります。なお、入学を認められなかった場合も選考料は返還しません。

4) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入方法はクレジットカードによる決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。利用できるカードは VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS です。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は **2025年12月15日（月）～12月19日（金）**（締切日の日本時間 23:59:59 まで）です。納入期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 選考料の納入は Web 出願システムからのみ可能です。※現金、郵便為替等での出願は不可です。
- (2) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合は返還します。

< 選考料の返還ができる場合 >

- a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

< 返還手続き >

選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 Web 出願システムに登録したメールアドレスに返還に関する案内を送ります。

5) 受験票の発行

出願手续完了者には、出願締切後 Web 出願システムの「マイページ」上で、2026年2月9日（月）以降に「受験票」を発行します。なお、受験票は、出願を受理した場合に発行します。

入学試験の当日は必ず受験票を印刷して、ご提示ください。スマートフォン・タブレット等の提示は認めません。

また、印刷した受験票は、合格発表、入学手続まで大切に保管してください。

4. 入学試験

1) 入学試験に関する注意事項

- (1) 本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、外国人入学試験、社会人入学試験の3つに区分して実施します。
- (2) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (3) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。
- (4) 下記のことをすると不正行為となることがあります。

【筆記試験】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 控室または試験場前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 5) 控室または試験場前において無用な会話をする事。
- 6) 控室または試験場前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

2) 区分別入学試験期日、方法

【専攻（コース）】：法学政治学（アカデミック・コース）

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般	第1次選考 (筆記試験) ※1	2026年 2月16日 (月)	9:30～11:10 外国語 ※2 英・独・仏から1科目選択 1科目目：11:30～13:10 2科目目：14:00～15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	11号館3階 A301教室
	第2次選考 (口頭試問)	2026年 2月21日(土)	口頭試問 ※6	6号館4階 6405教室(控室)
外国人	第1次選考 (筆記試験)	2026年 2月16日 (月)	9:30～11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ 11:30～13:10 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を選択	11号館3階 A301教室
	第2次選考 (口頭試問)	2026年 2月21日(土)	口頭試問 ※6	6号館4階 6405教室(控室)
社会人	第1次選考 (筆記試験)	2026年 2月16日 (月)	9:30～11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ 1科目目：11:30～13:10 2科目目：14:00～15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	11号館3階 A301教室
	第2次選考 (口頭試問)	2026年 2月21日(土)	口頭試問 ※6	6号館4階 6405教室(控室)

【専攻（コース）】：法学政治学（プロフェッショナル・コース）

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般 ・ 外国人 ・ 社会人	第1次選考 書類審査	—	—	—
	第2次選考 (口頭試問)	2026 年 2 月 21 日 (土)	口頭試問 ※6	6 号館 4 階 6405 教室 (控室)

- ※1 本学法学部を 2022 年 9 月から 2026 年 3 月までに卒業または卒業見込みの者には、外国語および専門科目の免除制度があります。ただし、専攻予定科目が国際法・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目の筆記試験について**筆記試験免除制度は適用されません。**

筆記試験免除申請期間： 2025 年 11 月 19 日 (水) ～11 月 21 日 (金)

筆記試験免除制度の詳細については、以下 Web サイトの「筆記試験の免除兼申請書について」を確認してください。
(https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2026/sper_law/)

- ※2 外国語の試験には語学辞書 1 冊（たとえば英和、和英など）の使用を許可します。ただし、書き込みのある語学辞書・用語辞典・電子辞書の使用は認めません。
- ※3 専門科目の答案はペンまたはボールペン書きとします(外国語は鉛筆の使用を可とします)。また、専門科目において六法の使用を許可する場合は、本学で貸与します(持ち込み六法の使用不可)
- ※4 専攻予定科目が国際法・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目(英・独・仏から 1 科目選択。試験時間は 100 分)を課す。
- ※5 専門科目は下記の科目の中から、**志願者が本研究科で専攻しようとする科目（専攻予定科目）を含むこととします。**
憲法・民法・刑法・商法・行政法・刑事訴訟法・倒産法・租税法・経済法・労働法・知的財産法・国際法・国際私法・国際経済法・法哲学・英米法・ドイツ法・フランス法・現代政治理論・アメリカ政治論・アジア政治論・日本政治史・日本政治思想史・欧州政治思想史・国際政治・ヨーロッパ政治論・行政学・政治過程論。
- ※6 **集合時間については、第 1 次選考合格者発表時に本学 Web サイト上に掲載します。**

5. 合格発表

(1) 第1次選考合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

日時：2026 年 2 月 18 日（水） 11 時

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

(2) 第2次選考合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

日時：2026 年 2 月 27 日（金） 11 時

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

- ① 合格者には、合格通知を Web 出願システムに入力した受信場所宛へ、合格発表日に速達で発送します（窓口での交付は行いません）。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。
- ② 合否に関する電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。
- ③ 合格者は、2026 年 3 月 13 日（金）までに出願時にアップロードした証明書類等の原本を提出してください。それまで原本は大切に保管してください。提出方法の詳細は合格通知に同封する案内を確認してください。原本が期日までに提出されない場合、証明書が事実と異なる場合には、入学を認めない場合があります。なお、入学を認められなかった場合も選考料は返還しません。
- ④ 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなる場合があります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。

1) 入学手続期間

入学手続期間は下記のとおりです。所定の期間内に定められた手続を完了してください。

所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

入学手続期間：合格発表日～2026年3月13日（金）

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

2) 入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します(5月下旬振込予定)。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2026年3月31日（火）**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します(5月下旬振込予定)。

申請締切日： **2026年4月15日（水）必着**

提出書類： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

3) 在留資格「留学」取得について

日本での在留資格を有していない方は、立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約2～3か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。入学手続ならびに以下の在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期にも大きく影響しますので、入学試験に合格後、速やかに各種手続を行ってください。

詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

在留管理システム（IRIS）：<http://iris.rikkyo.ac.jp/sp/entry>

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025年6月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は2025年9月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続き時と秋学期の2回に分けての納入です。
2026年度の金額は下記の通りです。

2026年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

種別 研究科等		学費（年間）			その他の 納入金 （年間）	入学手続き時 納入金 合計	秋学期 納入額 （注1）	初年度 納入金 合計
		入学金 （初年度 のみ）	授業料	実験・実習費	学生健康保険 互助組合費			
初年次教学		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
文学		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
経済学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
理学	数学専攻	225,000	787,000	—	3,500	620,250	395,250	1,015,500
	物理学専攻 生命理学専攻	225,000	787,000	40,000	3,500	640,250	415,250	1,055,500
	化学専攻	225,000	787,000	80,000	3,500	660,250	435,250	1,095,500
社会学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
法学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
観光学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
コミュニティ福祉学		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
経営学	経営学専攻	225,000	1,175,000	—	3,500	814,250	589,250	1,403,500
	国際経営学専攻	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
現代心理学	臨床心理学専攻	225,000	723,000	30,000	3,500	603,250	378,250	981,500
	心理学専攻 映像身体学専攻	225,000	723,000	15,000	3,500	595,750	370,750	966,500
異文化コミュニケーション		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
スポーツウェルネス学		225,000	723,000	15,000	3,500	595,750	370,750	966,500

注1：秋学期の学費については、9月～10月に案内を送付しますので、ご確認ください。

【学費その他の納入金に関する注意】

- 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者・退学者、本学大学院修了（見込）者・退学者の入学金は113,000円です。
- 授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。
- 実験・実習費は実験・実習・演習・調査・オリエンテーションの費用です。
- 理学研究科の者で、履修要項の定めるところにより実験を履修しない者および在学留学中の者は、実験・実習費は不要です。
- 経営学研究科国際経営学専攻公共経営学コースは、授業料1,800,000円、学生健康保険互助組合費3,500円です。（入学金、実験・実習費は徴収しません。）

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続き時と秋学期の2回に分けての納入です。
2026年度の金額は下記の通りです。

2026年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

種別		学費（年間）		その他の納入金（年間）	入学手続き時 納入金 合計	秋学期 納入額 （注1）	初年度 納入金 合計
		入学金 （初年度のみ）	授業料	学生健康保険 互助組合費			
ビジネスデザイン		225,000	1,043,000	3,500	748,250	523,250	1,271,500
社会デザイン	社会デザイン学コース	225,000	1,043,000	3,500	748,250	523,250	1,271,500
	公共・社会デザイン学コース	—	1,800,000	3,500	901,750	901,750	1,803,500
人工知能科学		225,000	1,500,000	3,500	976,750	751,750	1,728,500

注1：秋学期の学費については、9月～10月に案内を送付しますので、ご確認ください。

【学費その他の納入金に関する注意】

- （1）入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者および本学大学院修了（見込）者は、入学金を徴収しません。本学学部退学者および本学大学院退学者の入学金は113,000円です。
- （2）授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

2025 年 10 月に実施された日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」により「授業料後払い制度」の受給資格が確認された予約採用候補者、また、本学の家計審査により受給資格が確認できた者は、大学院入学後に所定の手続きを行うことで「授業料後払い制度」の適用を受けることができます。本制度の利用希望者は入学手続前に事前審査を受け、受給資格を満たすと確認された場合に、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象となります。本制度の利用および納付猶予の希望者は、以下の手続きを行ってください。

※事前審査を受けなかった、あるいは、事前審査により受給資格を満たすことが確認できなかった場合には、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象とはなりません。

なお、入学後の手続きの詳細については、2026 年 3 月下旬に RIKKYO PORTAL 奨学金ページ https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships に掲載しますので、必ず確認してください。

納付猶予の手続きの流れ

希望者は合格発表後、速やかに以下の手続きを行ってください。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

※研究科によっては、合格発表から締切日までの期間が短いことがあるため、注意してください。

※希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学手続納入金の納入」「入学手続書類の提出」を行わないでください。

① 事前審査への申請（入学予定者→大学） 申請締切日：2026 年 3 月 6 日（金）

入学後の「授業料後払い制度」の利用および入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予を希望する者は、受給資格確認のための事前審査に必要な書類（下記 i）～ ii））を「入学手続の手引」に記載の授業料後払い制度事前審査申請フォームにアップロードしてください。

【事前審査に必要な書類】

＜日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」予約採用候補者の場合＞

- i）授業料納付猶予申請書（本学所定書式）
- ii）日本学生支援機構発行の奨学生採用候補者決定通知（進学先提出用）

＜日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」予約採用候補者以外の場合＞

- i）授業料納付猶予申請書（本学所定書式）
- ii）入学者本人の令和 7 年度 課税証明書（令和 7 年度発行（令和 6 年分））

※いずれも入学手続時に原本を提出する必要がありますので、原本は大切に保管してください

② 事前審査の結果通知（大学→入学予定者）

提出された書類をもとに、大学が受給資格を満たすことの事前審査を行い、その結果を通知します。受給資格を満たし、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象となった方には、「入学金」のみの振込依頼書を送付します。

③ 入学手続（入学予定者→大学） 入学手続締切日：2026 年 3 月 13 日（金）

入学手続締切日までに所定の入学手続を行ってください。

納付猶予の対象となった方は、上記①で提出した書類 i）～ ii）すべての原本を入学手続書類に同封し、大学に提出してください。

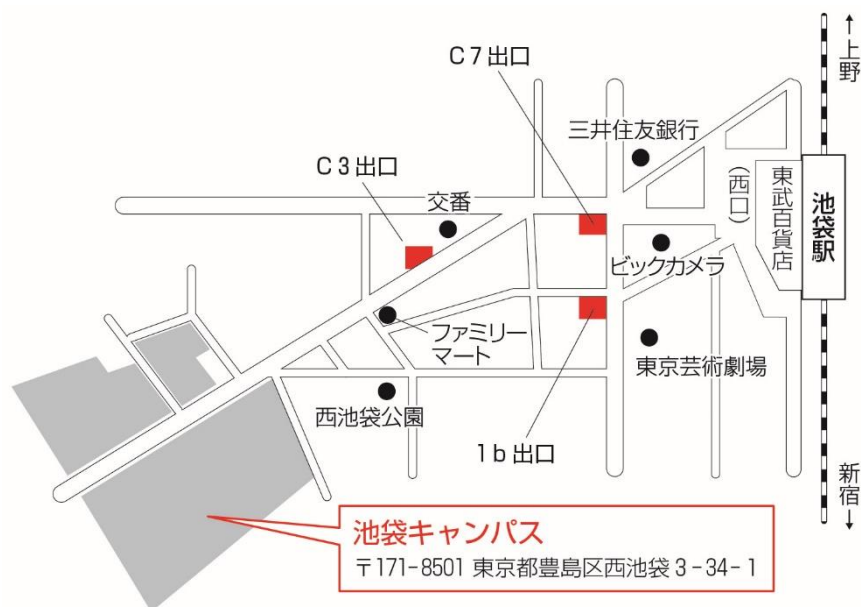
④ 入学後の手続（入学予定者→大学）

手続きの詳細については、3 月下旬に「RIKKYO PORTAL 奨学金ページ」に掲載しますので、必ず確認してください。

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、
東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車
西口より徒歩約7分

池袋キャンパスまでの経路



池袋キャンパス構内案内図

